

2017-B		Ⅲ 12B			
拠出金・基金 の名称	国際原子力機関における知識管理プロジェクト関連拠出金(国際原子力関連知識管理拠出金)				
種 別	☒ イヤマークのみ ☐ 一部イヤマーク				
【拠出先の国際機関名】国際原子力機関					
【所管官庁担当局課・室名】経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力政策課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 国際的な知識・経験の蓄積及びその承継に関する会議(セミナー・ワークショップ)の開催等。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	50,508	407		1ユーロ=124円	0
平成28年度	56,719	414		1ユーロ=137円	0
平成27年度	58,000	414		1ユーロ=140円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 我が国は、原子力の平和的利用の促進及び軍事的利用への転用防止を目的とするIAEAの活動を重視しており、IAEA指定理事国(理事構成国35か国中の13か国)として、総会・理事会への積極的な関与やIAEA幹部職員との意見交換を通じ、我が国の政策がその運営に十分に反映されるよう努めてきている。特に、福島第一原発事故後においては、事故を通じて得られた教訓・経験を含め、我が国に蓄積された知見を国際的に役立てることが、より一層期待されている。 現在IAEAは、結果重視のマネジメント・アプローチの採用等、計画・予算の合理化に向けた改革に取り組んでおり、我が国は、IAEAが効果的・効率的なマネジメントの実現に向けて絶え間ない努力を払うことを重視している。					
【備考】					